



施設のご案内

開館：9:00～17:00(入館は16:30まで)
 休館日：毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌火曜日)
 祝日の翌日(祝日の翌日が土曜、日曜の場合は開館)
 年未年始(12/29～1/3)
 ※祝日には振替休日を含みます。

入館料：無料
 駐車場：無料
 見学方法：

- 館内を自由に見学していただけます。
- 専門の解説員はおりませんのでご理解をお願いします。
- この施設はバリアフリーで車椅子の用意もあります。

リニアに関する情報

LINEAR EXPRESS(JR東海) 
<http://linear.jr-central.co.jp/>

リニア見学センター 
<http://www.pref.yamanashi.jp/linear-kt/k-center/top.html>

山梨リニアファンクラブ

山梨県では、インターネット上に山梨リニアファンクラブHPを開設し、リニア中央新幹線の早期実現に向けたサポーターとして、ファンクラブの会員を募集しています。

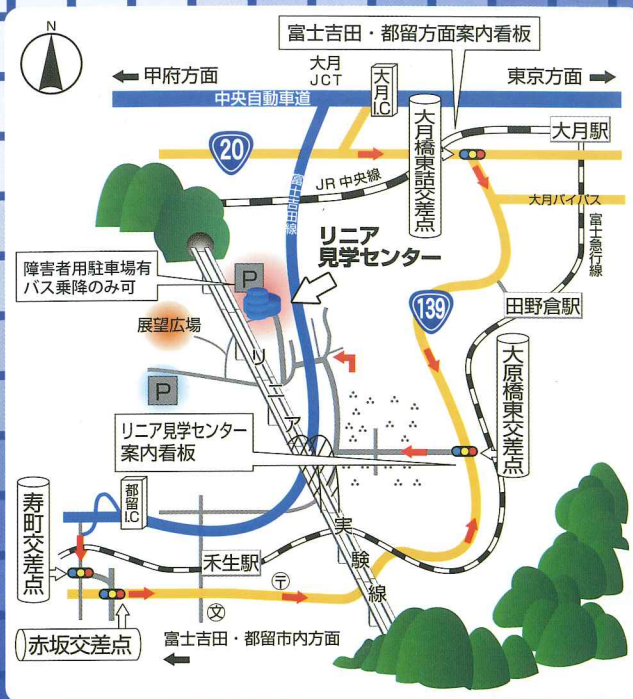
ファンクラブHPではリニアに関する最新の情報やリニア中央新幹線、山梨リニア実験線などについて紹介しています。

多くの皆様にファンクラブの会員になっていただくことが、リニア中央新幹線の早期実現への力になります。

新規に会員登録いただける方は下記HPにアクセスのうえご登録をお願いします。

入会は無料です。

リニアファンクラブ 
<http://www.pref.yamanashi.jp/linear-kt/linear-fc-top.html>



【車でお越しの場合】

- 東京・甲府方面から
 中央自動車道大月インターチェンジで降り、国道20号大月橋東詰交差点を右折し、国道139号線を都留、富士吉田方面へ進み、見学センター入口看板に従って大原橋東の交差点を右折。大月ICから見学センターまで約6.5km(約15分)
- 富士吉田・河口湖方面から
 中央自動車道都留インターチェンジを降りた交差点を左折し、寿町交差点を左折。赤坂交差点を斜め左方向に曲がり、国道139号線を大月方面へ進み、見学センター入口看板に従って大原橋東の交差点を左折。都留ICから見学センターまで約6km(約15分)

【電車でお越しの場合】

富士急行線田野倉駅から徒歩約25分
 富士急行線禾生駅から徒歩約25分

山梨県立リニア見学センター

〒402-0006 山梨県都留市小形山2381
 TEL 0554-45-8121 FAX 0554-45-8122

山梨県立 リニア 見学センター

世界一のスピードを 見に行こう!



山梨県

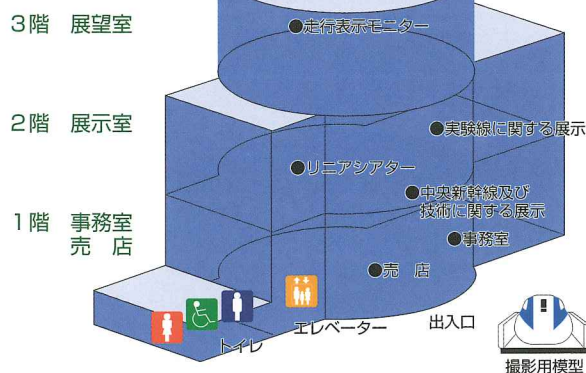
リニア見学センター

リニア見学センターは、山梨リニア実験線の走行試験開始に合わせて開館した県立の施設です。

センターでは山梨リニア実験線での走行試験の様子を見学したり、超電導リニアやリニア中央新幹線を展示物によって紹介し、来館された皆様に次世代の乗り物といわれるリニアモーターカーについて理解していただけるようになっています。

さあ、あなたも世界最高速581km/hの世界を覗いてみましょう。

館内のご案内



リニア中央新幹線

リニア中央新幹線は、東京と大阪を約1時間で結ぶ世界最速の鉄道です。昭和48年に「全国新幹線鉄道整備法」に基づく基本計画が決定されて以来、30年以上の時を経て今、日本独自のリニアモーターカーの技術開発や土木技術の結晶として、実現されようとしています。時速500kmで走行するリニア中央新幹線は浮上しながら現在の新幹線の約2倍の速さで走行し、山梨と東京を約15分程度で結びます。

JR東海は東海道新幹線のバイパスとして、まず2027年に東京～名古屋間を開業し、それ以後は延伸して大阪までを2045年までに開業することとしています。

3F 展望室

このフロアから疾走するリニアを目の前で見ることができます。

走行試験は平成23年9月末を持って一旦終了しました。現在、実験線の延伸工事が実施されており、平成25年末までには走行試験が再開される予定です。



2F 展示室

山梨リニア実験線やリニアのメカニズム、リニア中央新幹線の計画などについて紹介しています。



1F 売店等

屋外には記念撮影用リニアがあります。また、売店では、リニアグッズや地元特産品などが購入できます。



リニューアル

山梨県では、平成25年末までに再開される走行試験を間近で見学できる唯一の施設として、世界最高速度を記録した実験車両をシンボル展示とし、リニアジオラマや浮上走行が模擬体験できる装置など体験学習機能を充実させたリニューアルを行います。

平成26年4月のリニューアルオープンを目指し、現在造成工事、建築工事、展示工事などを行っています。

リニューアルの概要

実験車両の展示



リニアジオラマ



模擬乗車体験装置

